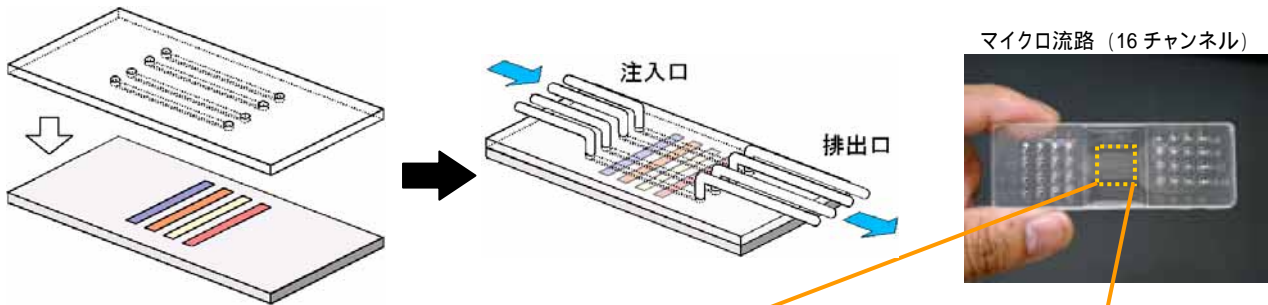


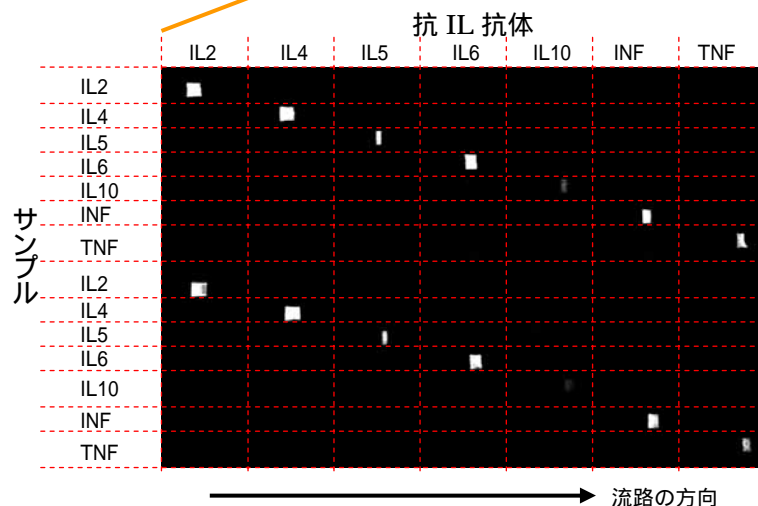
## マイクロ流体チップによる多サンプル中の複数抗原の同時検出

### 方法

各々の抗インターロイキン(IL)抗体を、ITO ガラス基板にストライプ状にエレクトロスプレーし、マイクロ流路をセットする。 ブロッキング後、IL 類・ビオチン標識された各々の抗 IL 抗体・Alexa488 標識されたアビジンを流し、蛍光観察を行った。



### 結果



E S D マイクロアレイヤーをマイクロ流路と組み合わせることで、複数のサンプルを同時にそれぞれ特異的に検出できた。本方法において従来の ELISA に比べ、サンプル量を 1/60 に減らし、反応時間を 1/6 に短縮した。

### 応用

微量サンプルを簡単な操作で迅速に、高感度で再現性のよい測定ができます。PDMS 加工により必要に応じたチャンネル数のマイクロ流体チップの作製が可能です。発色・蛍光・発光・MALDI-MS などの検出法が適用可能で、微量バイオアッセイ・ベッドサイト分析・オンサイト分析・細胞培養・ドラッグスクリーニングなどに利用できます。